



涌小通信

知内町立涌元小学校
～重点教育目標～
主体的・対話的に学び、
自らを磨き、高め合う子
平成31年3月25日発行

一人ひとりが輝き、家庭・地域とともに歩む学校を目指して ～平成30年度の修了にあたって～

校長 三上 幸喜

3月18日（月）に、たくさんのご来賓の方々、保護者・地域の皆様にご臨席をいただき、第118回卒業証書授与式を行うことができました。2名の卒業生は、6年間過ごしてきた学び舎を元気に巣立っていきました。ご来賓の皆様からは、心温まる励ましのお言葉をいただきました。心より感謝申し上げます。

2名の卒業生は、入学以来2人で頑張ってきました。特に、この1年間は最上級生として、在校生の手本となるために、協力しながら努力してきました。在校生も卒業生とのたくさんの思い出を思い出しながら、式の中の呼びかけの言葉（下記参照）に、感謝の気持ちを精一杯込めました。別れを惜しみ、涙があふれ出て、言葉に詰まる場面が何度もありました。感動しました。

式辞でも述べましたが、**最後まで成功を願い続けた人だけが成功している。『すべては、「人の心」が決めている』**という言葉を中心に刻み、努力し続けていって欲しいと願っています。

平成30年度の修了にあたり、保護者・地域の皆様には、本校の教育活動をはじめ、PTA活動に対しまして、多くのご理解とご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

今年度は、『一人ひとりが輝き、家庭・地域とともに歩む学校を目指して』を教育の理念として取り組んで参りました。まだまだ十分とは言えませんが、学校と家庭・地域が連携しながら、学力の定着・向上や体力の向上、豊かな心の育成、望ましい習慣の定着のために取り組むことができたと考えております。引き続き『チーム涌元』として、子どもたちの笑顔のために、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。1年間ありがとうございました。



◆卒業証書授与式での呼びかけ（感謝の言葉）より

- 〔□□さんへ〕 ○バドミントンで一緒に遊びました。ドッジボールでも一緒に遊びました。
○宿題を教えてもらったこともありました。
○冗談を言ったり、面白いことを言って私たちを笑わせてくれました。みんなが笑顔になりました。
○野球が上手な□□君、ボールを投げるのがとても速いです。試合でピッチャーをする姿がかっこよかったです。
○スキーやドッジボールなど運動が好きで得意な覇劉君は、私たちのお手本でした。
- 〔○○さんへ〕 ○一緒に折り紙をしてくれました。絵を描いて遊んでくれました。牛乳パックの開き方を教えてもらいました。
○縦割り班掃除の時、自分の仕事が終わると、僕の仕事を優しく手伝ってくれました。
○委員会活動の時、少しふざけてしまった時は、優しく注意してくれました。
○バスケットボールが上手な○○さん。私も○○さんのようにシュートが上手になりたいです。
○字が上手な○○さん、習字をしている姿が真剣で素敵でした。

《転出・転入される教職員のご紹介》

【 転出される教職員 】

- 花岡 康成 教頭 (H30.4～ 1年間)
八雲町立野田生中学校へ
○滝澤 知優 養護教諭 (H27.4～ 4年間)
函館市立柏野小学校へ
○小川原隆男 校内研修コーディネーター (再任用)
(H30.4～ 1年間) 北斗市立浜分小学校へ

【 転入される教職員 】

- 鈴木 健二 教頭
せたな町立大成中学校より
○長野 美穂子 養護教諭
北海道南茅部高等学校より (新採用)

